

7/23
土曜日

火事の例え「分かりにくい」

首相のTV説明
自民からも批判

安倍晋三首相がテレビ番組で、集团的自衛権が使える

る場合を説明するために火事の例えを持ち出したことについて、22日の自民党総務会で出席議員から「分かりにくい」と批判する声があ

あがった。野党もこの例えを問題視している。

首相は集团的自衛権について、日本と米国の隣り合った家で火事が起きた場合に例えて説明。日米同盟があるので米国と一緒に火を消してくれるが、日本はこれまで自分の家に火が

付かなければ消火できなかったなどと説明した。総務会では、出席者の一人が「分かりにくい」などと発言。民主党の安住淳国対委員長代表も同じ日の記者会見で「隣の家の火事と、いわば戦闘行為を同じ例に例える感覚を疑う」と批判した。